医療法人財団
愛泉会

愛知国際病院 | 老人保健施設 愛泉館

みなみやま

2025年 冬
vol.115

特集

考えてみよう、少し先のこと

1~4 一人暮らしの高齢者が病気になって直面すること。

5 なんでも相談室
●いずれは夫婦で施設に入りたい ●自宅で過ごすための「病院選び」とは?

6 インフォメーション

裏表紙 ちょっと出かけませんか?
●市民講座・季節のイベント・観光・グルメ

一人暮らしの高齢者が病気になって直面すること。

推計によると75歳以上の一人暮らしは2050年に704万人※。
2020年の1.7倍へ急増し、
世帯の高齢化と単身化はいっそう進みます。
高齢者の約3人に1人が迎える独居。病気になって、
直面することとは？

※75歳以上人口に占める一人暮らしは全国平均28.9％
（国立社会保障・人口問題研究所／2024年11月より）

43年間連れ添った妻を5年前にがんで亡くした達也さん。子どもはおらず、姉は県外に暮らすため、一人暮らしとなりました。友人の勧めでシルバー人材センターに登録。外出の機会が増え、少しずつ元気を取り戻していきました。ある日、妻が大切にしていた庭の木蓮を剪定中、バランスを崩して脚立から落下。腰に湿布を貼ってやり過ごしていたものの痛みは消えません。自治会の集まりも欠席し、自宅にこもりがちに。心配した町内の友人に促されて受診したところ、圧迫骨折が判明して入院。1週間ほど安静にした後、リハビリも順調に進み、2週間後には退院する予定です。

「近くに身内がいない」それだけで不安は募るもの…

達也さん（71歳）の
気持ち

独居を続けられるだろうか？

病気やケガと無縁だったので、入院するとは思いも寄らなかった。先を考えると不安が募ってくる。思い出のある家を離れたくはないが、そろそろ施設などを探すべきだろうか。

町内の友人（68歳）の
気持ち

元の生活に戻ってほしい

電話では「すぐ治る」と言っていたのに、だんだん声に元気もなくなって心配していた。強く受診を勧めて本当によかった。退院して元の生活に戻れるといいのだけれど…。

退院支援看護師の
気持ち

まずは包括と連携を

独居高齢者の方は、入院をきっかけに不安が高まるケースが多いようです。まずは地域包括支援センターと連携して介護認定の申請を検討するなど「安心」へとつなげます。

明日は我が身!?

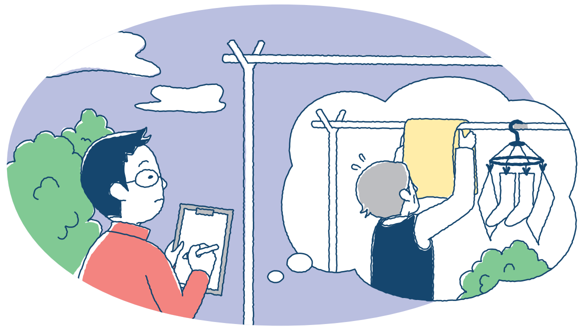
高齢者の一人暮らしについて、お伝えしたいこと

すでに一人暮らしの方も、家族や夫婦で暮らしている方も。近くに身寄りがなく、突然入院することになってしまった状況を想像してみましょう。「え、どうしよう？」と困惑しそうなことが思い浮かんできたら、それは準備へのサイン。
備えあれば憂いなし。いざという時のため、事前の心構え、将来に向けた行動を始めましょう。

ポイント1 何かあれば、まず病院へ！

湿布薬で痛みをしのいだり、だるいから寝ていたりと、つい痛みや不調を放置しがち（特に独居の方）。症状が進んで機能障害などに陥ると、治療の時間や費用は余計にかかります。早めの受診こそ、回復への近道です。

ポイント2 退院後の生活動線をチェック



高齢で一人暮らしの方は、食事・洗濯・ゴミ捨てなど家族の介助を頼ることができません。入院（入所）中に、物干し竿の位置、ゴミ捨て場までの歩数など、生活に必要な動きもチェックし、在宅復帰に向けたリハビリプログラムを組み立てます。

ポイント3 身寄りがない場合、成年後見人を決めておく

身寄りがなく、高齢になって相続手続きや財産管理などをひとりで行うことが不安な方は、「成年後見人」を立てておきましょう。手術などの医療行為を受ける際には同意をいただける方が必要となります。

成年後見人とは？
財産を管理したり、介護・福祉サービスや入院・入所の手続きができるよう、契約や医療費支払いを行う人。資格は不要で、友人やお坊さんがなるケースも。日常的な金銭管理などの援助は「日常生活自立支援事業」も請け負っています。詳しくは行政などの相談窓口に確認しましょう。

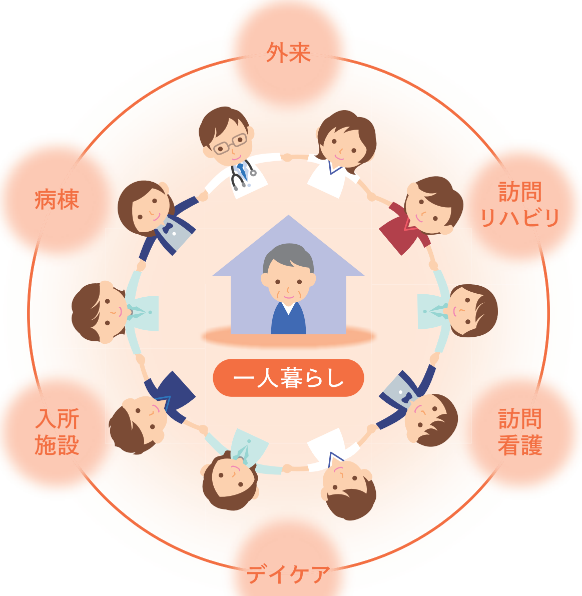
ポイント4 地域とのつながりを大切に

「遠くの親類より、近くの他人」というように、日頃から地域活動に参加したりして、近所の方とは接するように心掛けたいもの。また、近所で様子が気になる方がいたら、近隣病院、民生委員、包括支援センターに一報するなど、行動を起こしましょう。

自宅での生活を支える「地域ケア会議」
ケアマネジャーなどが「この人は幅広い対応が必要」と判断した場合、多機関・多職種で支援内容を検討するのが「地域ケア会議」。市町村や包括支援センターが主催するもので、一人ひとりが暮らす環境や背景を理解しつつ、地域の課題の把握にも役立てます。民生委員さん、地域の方の声にも耳を傾けています！

詳しくは次のページへ NEXT

一人だけど、独りじゃない！
つないで支える愛泉会



外来、入院・入所施設、デイケア、訪問看護、訪問リハビリと、
あらゆる機能が揃っている愛泉会。
いずれの医療や介護を選んだとしても、
「どこでどう過ごしたいか」というお気持ちを大切に、
継続的に支援をつないでいく体制に変わりはありません。

地域包括ケア病棟 ｜ 愛知国際病院

多職種チームで、体も心もケア

一人暮らしの高齢者の方は病気への不安も大きくなりがち。入院して「痛みと不安を取る」ことが大切です。在宅復帰を望まれる患者さんには、生活環境に合わせた最適なリハビリプログラムを用意し、目標を定めて最長60日まで、リハビリ入院を続けることができます。また、医師も含めた栄養チーム（NST）や認知症ケアチーム（DST）が活動しており、多職種で安心な治療環境を整えて、リハビリに必要な体力や栄養状態もコントロールしていきます。

ここがポイント！
- 医師、看護師、栄養士、薬剤師、リハビリスタッフ、検査技師など多職種でサポート
- 日々のバイタルチェックを通じて、他の疾患の早期発見につながることも
- 入院は最長60日まで可能。リハビリが順調に進んだら早めの退院も
- 常時医師がいるので、不眠などの適切な薬剤のコントロールがすぐできる
- 嚥下機能のチェックで、誤嚥性肺炎の発見・早期治療も

不安な気持ちが、痛みを増長してしまうこともあります。「少し動けるようになりましたね！」など、リハビリや生活支援を通じて前向きな気持ちになれるよう、体だけでなく、心のサポートにも力を注ぎます。

病棟看護師 佐藤 仁美

退院後も
安心を

「お家に帰ろう」活動中！

「お家」とは、ご自宅や施設など「安心して過ごせる場所」のこと。入院時、患者さんとご家族のご希望を聞いたうえで、ベストな選択を多職種で一緒に考えます。そして、退院後は不安なく「お家」に戻れるよう、それぞれの専門性を持ったスタッフがケアに力を注ぎ、スムーズな退院を全面サポートします。

お家に帰ろう

入所リハビリ ｜ 老人保健施設 愛泉館

在宅復帰を目指す、集中リハビリ

病院での入院リハビリを終えても、まだ在宅復帰に不安が残る場合は、さらに老人保健施設に入所して集中的に生活リハビリを受けるといいでしょう。老人保健施設は「生活する場」でもあるので、1日のリズムを整えられるだけでなく、人との会話を通じて新しい楽しみが広がりやすく、認知症の予防効果も期待できます。

ここがポイント！
- リハビリ開始前にご自宅を訪問し、必要な動作からリハビリメニューを作成
- 在宅支援機能が優れ、在宅復帰率50%を超える「在宅超強化型」施設
- 入所後の3カ月間は「短期集中リハビリ」を受けられる

だからリハビリは大事！

洗濯、食事、ゴミ出しと、最近は便利な支援サービスがいろいろ。これらを組み合わせれば生活は整いますが、便利すぎると寝てばかりの生活に。体の機能を維持するため、自宅でできることを少しでも増やしていくのが愛泉館のリハビリです。

老健は今後の生活について考えることのできる最善の施設です。身体環境に合わせたリハビリの提供とともに、準備しておくべきこと、社会的資源のことなどをお伝えするようにしています。

相談員 長屋 貴文

フレイル外来 ｜ 愛知国際病院

フレイルプログラムで介護予防

転倒や体調不良をきっかけに、特に一人暮らしの方は孤立しやすく、介護度が進んでしまうケースがあります。診察を待っている間の患者さんの様子から、看護師がフレイルのセルフチェックを案内したり、孤立や不安など心の問題もキャッチしたりします。必要であればプログラム参加を促して専門職のサポートへとつなげます。

愛知国際病院に発着する
「送迎バス」「くるりんバス」も
利用してね！

フレイルプログラムとは

ジム感覚で受けられる、介護予防のための個別の運動プログラム。栄養指導も受けられます。全て保険診療の対象です。

※実費（1割負担の場合）
運動プログラム／260円（20分）、440円（40分）など

受診時の患者さんと関わるだけではなく、病棟、老健、ケアマネジャーや地域の人とも連携しながら、患者さんが社会とのつながりを保てるよう、長い目線でお手伝いしています。

外来看護師＆
相談窓口
高橋 あすか

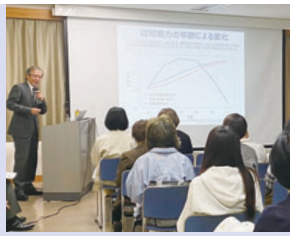
ここがポイント！ ●各分野の専門医師が揃っているので安心 ●フレイル外来で介護予防にも力を入れている ●健康不安へのアドバイスも行う

地域の生活を支える健康講座

社会とのつながりがある人は、認知症リスクが半減するというデータがあります。そこで愛泉会では、地域と患者さんをつなぐ橋渡しとして広報活動も積極的に行っています。

Pick up!

2024年10月20日（日）
わくわく健康フェスの特別講座
「つながりで健康づくり」
【講師】愛知東邦大学人間健康学部人間健康学科
教授 西尾 敦史



次へのイメージができました
（67歳女性 無職）

考えさせられる講座でした。今後の糧とさせていただきます
（66歳女性 主婦）

これからの切実な課題と対応について教えていただきました
（47歳男性 公務員）

＼ 医療も介護も！／

なんでも相談室

Q A

いずれは夫婦で施設に入りたい

Q 夫婦2人暮らしで、いずれは施設に入ろうと話し合っています。

A 「施設」にはさまざまな種類があり、すぐ入りたいか、介護状態になったら入りたいかで選択肢は変わります。できる限り自宅で過ごされたいなら、地域のワンコインサービスや介護保険サービスを知っておくと安心です。

Q 先日、回覧板に「ゴミ出し」などのサービス案内があって、大変なときは相談してみようと思いました。

A 「介護予防・日常生活支援総合事業」という市区町村の行政サービスなら、介護保険の認定を持っていない方も基本チェックリストに該当した場合は受けることができますよ。

Q お友だちがそのサービスを利用しています。

A 早い段階で包括支援センターと関わりがあれば、施設入所が必要となった際、ご夫婦の身体・生活状況を見ながら、入所の相談にスムーズに乗ることができます。

日進市東部地域包括支援センター
0561-74-1300（月曜～土曜　8:30～17:30）

自宅で過ごすための「病院選び」とは？

○○病院

Q 夫が足腰が痛くて運転できなくなってしまいました。近所の大学病院で入院やリハビリをお願いしたいと思っています。

A 大学病院は重症や救急患者さんの治療を主とする「急性期病院」です。リハビリを目的とした入院ができる病院もありますよ。

Q それはどういう病院ですか？

A たとえば当院のような地域包括ケア病棟ならリハビリを提供しながら、医師、看護師、リハビリスタッフ、栄養士、薬剤師など多職種チームで生活の質の向上を目指します。

Q 入院期間はどれくらいですか。

A 目標を決めてリハビリ計画を立てるのでさまざまです。退院後もリハビリを継続できるよう地域の医療や介護の専門家と支援を続けるので、急な体調不良や認知症の心配などもご遠慮なくご相談ください。

愛知国際病院 地域連携室
0561-73-9179（月曜～土曜　8:30～17:30）

こんにちは、在宅診療部です！

【第4回】
お届けするのは医療と安心

病院から自宅へ戻りたいけど「体調が不安」「介護できるか不安」という時こそ、訪問診療を利用しましょう！ 愛知国際病院なら、入院・外来通院から訪問診療の移行がスムーズで安心です。

安心ポイント 1
入院や外来の担当医師が訪問することも可能
＼先生の顔を見るだけでホッとしました／

安心ポイント 2
入院生活を支えた看護師と情報共有し、同行訪問看護師がご自宅生活をアドバイス
＼食事形態や肌トラブルの対処法も相談できました／

安心ポイント 3
もしものときはスムーズな入院を手配
＼急な高熱で慌てましたが、翌日午後に入院できました／

～人生は一度きり～　「住み慣れた自宅や施設で、最期まで自分らしい人生を送りたい」という想いを支え、少しでも実現できるように支援します。訪問診療を詳しく知りたいと思ったら、下記までご連絡いただくか、かかりつけ病院のスタッフやケアマネジャーにお問い合わせくださいね！

在宅診療部 看護師 中根 愛美

お問い合わせ　**在宅診療部** 0561-73-3191（月曜～土曜　8:30～17:30）

Information
インフォメーション

愛知国際病院

フィリピン特定技能生が仲間に！

特定技能生のジェリーさんとジョイスさんが11月に来日！当院の地域包括ケア病棟で患者さんのケアにあたっています。すぐにスタッフとも打ち解けて、患者さんと「どこからきたの？」「日本の生活はどう？」などの会話を楽しみながら、配膳などの業務を担当しています。この冬は雪を見たいとのこと！

愛泉館

あいち介護技術コンテスト グランプリ受賞！

11月24日に吹上ホールで行われた「あいち介護技術コンテスト」でデイケアスタッフがグランプリを受賞！介護職員が業務で身に付けた「心あたたまるプロの介護スキル」を披露するもので、日頃のケアとこれまでの経験値が認められました！この貴重な経験を職員で共有して、ご利用者さまへのケアにつなげていきます！

グランプリを受賞した介護福祉士の間瀬さん

心地よい会話を続けながら、利用者さんのペースに合わせて身体介助をした点が評価されました

愛泉会

名古屋学芸大学管理栄養学部 課外活動実施中

昨年に引き続き、名古屋学芸大学管理栄養学部の学生さんの課外活動を受け入れています。これは、医療機関への就職を志す学生さんに、病院や老健での多職種連携を肌で感じ、患者さんとのコミュニケーションなどを学ぶ機会を提供するものです。今年も10月から2月末まで、各部署で職員と一緒に活動しています。見かけたら、ぜひ応援してあげてくださいね！

表紙のイラスト

多くの人の心に響く作品づくりを

広報誌の表紙イラストを1年間担当させていただき、ありがとうございました。テーマに合った雰囲気や季節感を表現することに悩む場面もありましたが、完成したときは大きな達成感を得ることができました。

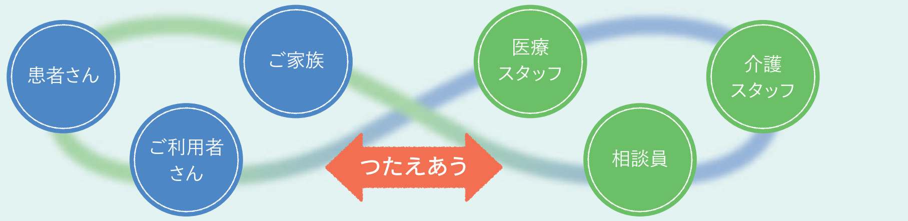
普段は透明水彩などのアナログイラストで手描きの柔らかい表現を楽しんでいますが、「みなみやま」の表紙制作ではデジタルを取り入れ、その鮮やかな色彩や細部の調整のしやすさを活かしました。自分の作品が多くの方に届く喜びを味わえたことは貴重な経験です。これからもイラストを通して、多くの人の心に響く作品を生み出していきたいです。

名古屋学芸大学 メディア造形学部 3年 吉田 真菜さん

編集こぼれ話 冬料理の定番のひとつ、鍋料理。ここ数年は多様化が進んで新しい味の「鍋の素」も多く、見ているだけで楽しくなります。フィリピンの特定技能生さんたちが初めて迎える本格的な寒い季節、鍋の具材や〆のうどんを紹介しました。もっぱら和風テイスト派の私に、新たなオススメを教えてくれないかなとひそかに期待しています。

あなたと共に、パートナーシップ宣言

わたしたちは、患者さん・ご利用者さんやご家族の診療・介護への参加を推進しています。



let's go around　ちょっと出かけませんか？

市民講座

2025年 2/22（土）

難しくない、怖くない、予防接種とのつきあいかた

毎回好評の健康講座！今回は、小さいお子さんだけではなく、シルバー世代こそ知っておきたい「予防接種との上手な付き合い方」を専門医が楽しくわかりやすくお話しします。帯状疱疹や肺炎球菌などテレビやインターネットにもたくさんの情報がありますが、これからも元気で健康に暮らすため、この機会に確かな情報をしっかりキャッチしましょう！

内科医 川口 レオ

※定員に達した場合は締切とさせていただきます

【時間】13:30～15:00　【場所】愛知国際病院ホスピス研修室　【定員】40名（要予約）　【参加費】無料

お申込先　0561-73-7721（病院代表）　f.moroishi@aisen-kai.jp（担当：諸石）

【受付期間】～2/14（金）

日進市のシーズンニュース

【誌面協力】日進市産業振興課観光シティプロモーション室

季節のイベント

日進市自慢のいちご狩り！

「紅ほっぺ」「よつぼし」「ゆめのか」など、市内には3カ所のいちご農園が！

- いちご園ブルーノ 藤島本店
  0561-72-7373（農林水産大臣賞受賞！本郷支店あり）
- ストロベリーノ
  070-8415-6575（植田インターから車で4分）
- とれたて苺農園タカハシ
  080-4535-1596（米野木駅から歩いてすぐ）

ブルーノ　ストロベリーノ

エサで？ルアーで？大人気のプールフィッシング

日進市総合運動公園では冬季の市民プール有効活用策として東海エリア初の試みとなる「ます釣り」を2020年にオープン！

【開催期間】
2024年12月7日（土）～
2025年3月30日（日）

詳しくはこちら

- エサ釣りエリアは1時間ごとの入替制（持ち帰り2～3匹）
- ルアーエリアは午前午後の2部制（持ち帰り1～6匹）

エリアインフォメーション　中央エリア

表紙ではイラストに！

観光

白山宮（はくさんぐう）

年間数万人の参拝者！
日進のパワースポット

白山宮本殿は「結びの神様」。縁を結ぶのは恋愛、商売だけでなく物造りや繁栄、平穏もご縁につながっています。また足王社は、珍しい足腰の神様「足名椎神（あしなづち）」を祀る神社。2020年にグッドデザイン賞を受賞したこともあいまって、SNSでも話題を集めています。

北高上緑地

四季折々の
広葉樹に囲まれて
リラックスしてみては

手入れされた里山のなかに、ウォーキングコースが5つ。駐車場もあるので気軽にハイキング気分を味うことができます。毎年3～4月、コバノミツバツツジ群落が咲き誇り、その光景は華やかで見ごたえ満点！

【利用時間】3月1日～9月30日（9:00～17:00）
10月1日～2月末日（9:00～16:00）

グルメ

カフェ　Pasta クオーレ

「旬」と「味」を大切にしたパスタとパフェがグルメサイトで高評価！

【住所】日進市岩崎町大塚31番地1
【TEL】0561-41-8782
【営業時間】
平日／11:30～16:00（LO15:00）17:30～22:00（LO21:00）
土曜／10:30～16:00（LO15:00）17:00～22:30（LO21:30）
日曜／10:30～16:00（LO15:00）17:00～22:00（LO21:00）
【定休日】月曜（不定休あり）

- ミートソース その先へ。2,288円
- 旬のアオリイカのウニたらこバター 2,728円

※パスタ全品に自家製ドレッシングのサラダとバケットがつきます

公式サイト

カフェ　FIGLAND cafe（フィグランドカフェ）

世界のおいしいメニューを届ける、「農」で春夏秋冬を感じる場所

【住所】日進市野方町後口3-3
【TEL】0561-59-4343
【営業時間】9:00～17:00
（LO16:30）
【定休日】水曜

- デリランチ 1,980円
- モーニング（パインミー）1,050円など

公式サイト

賛助会員募集のお知らせ

アメニティーの充実（施設環境、造園、園芸）、ホスピスでの諸行事、広報啓蒙活動、家族会の開催、ボランティアの活動、教育活動のために是非ご協力をお願いいたします。（ご入会いただいた方には年に4回広報誌をお送りいたします）下記の口座に会費をお振り込みください。

【①郵便局窓口利用】郵便振替口座　00890-5-3757　【②ATMおよびインターネット振込利用】ゆうちょ銀行（9900）　店番089　当座0003757
【①②口座名義】愛知国際病院ホスピス賛助会　【一口】1,000円（おいくらでも結構ですが、できましたら、5口以上でお願いいたします）

【医療法人財団 愛泉会】

■愛知国際病院　■老人保健施設 愛泉館　■指定居宅介護支援事業所 愛泉館　■日進市東部地域包括支援センター
■訪問看護ステーション えまい　■有料老人ホーム カナン　【関連施設】アジア保健研修所（AHI）

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-31　Tel.0561-73-7721（代）　Fax.0561-73-7728　http://aisen-kai.jp/

医療法人財団 愛泉会 広報誌「みなみやま115号」　発行日：2025年1月1日　発行人：井手宏　編集発行：法人だより委員会　編集長：近藤正嗣

※無断で複写、複製、転載することを禁じます。

お問い合わせ
【受付時間】月～土曜 8:30～17:30

医療について　地域連携室　0561-73-9179

介護について　日進市東部地域包括支援センター　0561-74-1300